

2009年9月6日

受益者の皆様へ

AIG インベストメンツ株式会社

資産運用部門の売却合意に関する発表について

拝啓 平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨日（米国東部時間 2009 年 9 月 5 日）、アメリカン・インターナショナル・グループ・インク（AIG）は、資産運用部門である AIG Investments の一部をパシフィック・センチュリー・グループ（Pacific Century Group）が所有するブリッジ・パートナーズ L.P.（Bridge Partners, L.P.）に売却することに正式合意したことを発表いたしました。

昨年 10 月の AIG 経営再建計画発表以降、弊社投資信託を保有していただいている受益者の皆様方には多大なるご心配をおかけしてきましたことを心よりお詫び申し上げます。

今後、弊社グループが AIG を離れ、新しいスポンサーのもとで資産運用業務を展開することになりましたも、弊社投資信託の運用方針や運用プロセス、それに付随したサービスにつきましては変更の予定はありません。

こうした状況をご理解いただき、引き続き、弊社及び弊社投資信託へのご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

敬具

<ご照会先：0120-935-961（9：00～17：00、土日・祝休日除く）>

<ご質問にお答えします>

質問1. 売却先について詳しく教えてください。

お答え 今後、弊社グループは、独立した資産運用会社となります。実質的な売却先はパシフィック・センチュリー・グループ（Pacific Century Group、以下PCG）となります。PCGは1993年に設立されたプライベート・インベストメント・ファームで、香港を拠点にアジア太平洋地域で、金融サービス、不動産開発、通信などへの投資活動を行っています。
弊社グループの実際のビジネス運営は、現在の経営陣を中心に今後行う予定のため、これまでの継続性は維持されることとなります。弊社グループでは、引き続き皆様にご満足いただける運用成果と高品質のサービスの提供を続けていく所存です。

質問2. 新体制はいつごろスタートし、新社名はどうなるのでしょうか？

お答え できるだけ早期にクロージングできるよう善処してまいる所存です。なお、新体制のスタート時期、および新社名につきましても早々に発表をさせていただきます所存です。

質問3. 社名が変更になった場合、ファンド名も変更になるのでしょうか？

お答え AIGの傘下から離れることに伴って社名を変更するため、AIGの名を冠しているファンドの名称も、新体制のスタートと併せて変更させていただく予定です。なお、社名、ファンド名が変更になりましても、弊社ファンドの運用機能には原則として変更はなく、皆様のご資産に直接的な影響を及ぼすことはありません。

質問4. 実質的な株主が変わるとファンドの運用方針やそのサービスなどは変わるのですか？

お答え AIGから離れることになりましても、基本的な運用哲学は継続されますので、弊社が設定・運用を行っている個々のファンドの運用方針に変更はなく、またそれに付随したサービスを提供する支援体制にも変更の予定はありません。